

# 【シラバス】

岡山科学技術専門学校

学科名 (ICT ライセンス学科)

※授業の1単位時間は45分とする

科目名	情報リテラシー	英文名	Information literacy				学科科目番号	1101
担当者	平石 明香	実務経験の有無	有	選択必修	必修	科目区分	専門科目・講義	
開講期	通年	前期： 時間 (回数： 回)	後期： 時間 (回数： 回)			単位数	2 単位	
教材 教具	[演習] アカデミックスキルとしての ICT 活用 (技術評論社)							
担当者の実務 経験	ソフトウェア開発会社でSE、PG。独立後ソフトウェア開発やWebサイトの作成、講師など。							
<p>【学修内容】 科目のねらい (目的)</p> <p>情報収集からレポート作成 学生生活に必須の ICT スキルを身につける。</p> <p>学修環境の変化にともなって必須スキルとなった Word・Excel・PowerPoint の基本操作、インターネットの活用法などを学習する。</p>								
【授業計画】 コマシラバス (前 期)				コマシラバス (後 期)				
1	コンピューターの基礎とインターネットの活用	1						
2	〃	2						
3	〃	3						
4	文書作成の基本	4						
5	〃	5						
6	〃	6						
7	表計算	7						
8	〃	8						
9	〃	9						
10	プレゼンテーション	10						
11	〃	11						
12	〃	12						
13	文書作成の応用操作	13						
14	表計算の応用操作	14						
15	期末課題	15						
授業方法 (授業の進め方)	教科書やインターネットで自主学習する。単元毎に確認テストを実施し、理解度を確認する。不明点は SNS を活用して質問する。							
到達目標	Office の基本的な機能が使える。							
成績評価の方法と基準	期末考査、随時行う確認テスト、提出物：100% 以上の項目で評価点を100点法で算出し、60点以上を認定する。							
授業時間以外に必要な学修	コマシラバスに従って計画的に学習する。教科書での学習以外にインターネット検索を使って知識を広げる。確認テストで不正解になった問題については復習し、不明点は SNS で問い合わせる。							
履修に当たっての留意点								

# 【シラバス】

岡山科学技術専門学校

学科名 (ICT ライセンス学科)

※授業の1単位時間は45分とする

科目名	コンピュータ概論	英文名	Computer Introduction				学科科目番号	1102
担当者	平石 明香	実務経験の有無	有	選択必修	必修	科目区分	専門科目・講義	
開講期	通年	前期： 時間 (回数： 回)	後期： 時間 (回数： 回)			単位数	2 単位	
教材 教具	情報処理試験合格へのパスポート コンピュータ概論 (ウイネット)							
担当者の 実務 経験	ソフトウェア開発会社でSE、PG。独立後ソフトウェア開発やWebサイトの作成、講師など。							
<p>【学修内容】 科目のねらい (目的)</p> <p>コンピュータの構造や基礎理論、情報システムのマネジメントなどについて、基本情報処理技術者合格レベルの知識を身につける学習内容である。</p>								
【授業計画】 コマシラバス (前 期)				コマシラバス (後 期)				
1	コンピュータの基礎知識	1						
2	コンピュータの数値表現	2						
3	〃	3						
4	〃	4						
5	ハードウェア	5						
6	〃	6						
7	〃	7						
8	システムの構成要素	8						
9	〃	9						
10	〃	10						
11	ソフトウェア	11						
12	〃	12						
13	マルチメディア	13						
14	AI (人工知能)	14						
15	期末試験	15						
授業方法 (授業の進め方)	教科書やインターネットで自主学習する。単元毎に確認テストを実施し、理解度を確認する。不明点はSNSを活用して質問する。							
到達目標	情報処理技術者 基本情報技術者試験レベルの知識と技能を身につけることを目標とする。							
成績評価の 方法と基準	期末考査、随時行う確認テスト：100% 以上の項目で評価点を100点法で算出し、60点以上を認定する。							
授業時間以外に 必要な学修	コマシラバスに従って計画的に学習する。教科書での学習以外にインターネット検索を使って知識を広げる。確認テストで不正解になった問題については復習し、不明点はSNSで問い合わせる。							
履修に当たって の留意点	コンピュータ概論は、コンピュータの基礎である。コンピュータの仕組みをしっかりと習得すること。							

## 【シラバス】

岡山科学技術専門学校

学科名 (ICT ライセンス学科)

※授業の1単位時間は45分とする

科目名	アルゴリズム	英文名	Algorithm				学科科目 番号	1103
担当者	平石 明香	実務経験 の有無	有	選択 必修	必修	科目 区分	専門科目・講義	
開講期	通年	前期： 時間 (回数： 回)	後期： 時間 (回数： 回)			単位数	2 単位	
教材 教具	情報処理試験合格へのパスポート アルゴリズムとデータ構造 (ウイネット)							
担当者 の実務 経験	ソフトウェア開発会社でSE、PG。独立後ソフトウェア開発やWebサイトの作成、講師など。							
<p>【学修内容】 科目のねらい (目的)</p> <p>問題を解くための計算法であるアルゴリズムについて、それを理解する素質と、代表的なアルゴリズムについての知識を得る。また、アルゴリズムを利用して、具体的に問題解決を行うための力を、数値解析の遂行なども取り入れつつ、身につける。さらに、コンピュータの機能と、プログラミングに関する見識を深める。</p>								
【授業計画】 コマシラバス (前 期)				コマシラバス (後 期)				
1	イントロダクション アルゴリズム入門	1						
2	流れ図の基本パターン	2						
3	疑似言語の基本パターン	3						
4	計算のアルゴリズム	4						
5	〃	5						
6	配列操作	6						
7	〃	7						
8	探索のアルゴリズム	8						
9	〃	9						
10	整列のアルゴリズム	10						
11	〃	11						
12	データ構造	12						
13	実践アルゴリズム	13						
14	〃	14						
15	期末試験	15						
授業方法 (授業の進め方)	教科書やインターネットで自主学習する。単元毎に確認テストを実施し、理解度を確認する。不明点はSNSを活用して質問する。							
到達目標	情報処理技術者 基本情報技術者試験レベルの知識と技能を身につけることを目標とする。							
成績評価の 方法と基準	期末考査、随時行う確認テスト：100% 以上の項目で評価点を100点法で算出し、60点以上を認定する。							
授業時間以外に 必要な学修	コマシラバスに従って計画的に学習する。教科書での学習以外にインターネット検索を使って知識を広げる。確認テストで不正解になった問題については復習し、不明点はSNSで問い合わせる。							
履修に当たって の留意点	代表的なアルゴリズムを論理的に理解し、応用できるようにする。							

# 【シラバス】

岡山科学技術専門学校

学科名 (ICT ライセンス学科)

※授業の1単位時間は45分とする

科目名	ネットワーク基礎		英文名	Basic Network			学科科目番号	1104
担当者	法華 秀幸		実務経験の有無	有	選択必修	必修	科目区分	専門科目・講義
開講期	通年	前期： 時間 (回数： 回)	後期： 時間 (回数： 回)			単位数	1 単位	
教材 教具	情報処理試験合格へのパスポート システム開発技術 (ウイネット)							
担当者の実務 経験	食品製造会社でのシステム開発。後に IT スクールにて法人研修講師として IT 技術の指導。							
<p>【学修内容】 科目のねらい (目的)</p> <p>コンピュータネットワークの歴史、変遷からプロトコルの標準化、そして現在一般的に使われている TCP/IP を中心とした基本的な知識を学習する。</p>								
【授業計画】 コマシラバス (前 期)				コマシラバス (後 期)				
1	ネットワーク方式			1				
2	"			2				
3	OSI 基本参照モデル			3				
4	"			4				
5	TCP/IP プロトコル			5				
6	"			6				
7	IP アドレス			7				
8	"			8				
9	ネットワーク管理			9				
10	"			10				
11	TCP/IP アプリケーション			11				
12	"			12				
13	ネットワーク応用技術			13				
14	"			14				
15	期末試験			15				
授業方法 (授業の進め方)	教科書やインターネットで自主学習する。単元毎に確認テストを実施し、理解度を確認する。不明点は SNS を活用して質問する。							
到達目標	情報処理技術者 基本情報技術者試験レベルの知識と技能を身につけることを目標とする。							
成績評価の方法と基準	期末考査、随時行う確認テスト：100% 以上の項目で評価点を 100 点法で算出し、60 点以上を認定する。							
授業時間以外に必要な学修	コマシラバスに従って計画的に学習する。教科書での学習以外にインターネット検索を使って知識を広げる。確認テストで不正解になった問題については復習し、不明点は SNS で問い合わせる。							
履修に当たっての留意点	特に TCP/IP についてしっかり学習すること。							

# 【シラバス】

岡山科学技術専門学校

学科名 (ICT ライセンス学科)

※授業の1単位時間は45分とする

科目名	データベース基礎	英文名	Basic Database				学科科目番号	1105
担当者	法華 秀幸	実務経験の有無	有	選択必修	必修	科目区分	専門科目・講義	
開講期	通年	前期： 時間 (回数： 回)	後期： 時間 (回数： 回)			単位数	1 単位	
教材 教具	情報処理試験合格へのパスポート システム開発技術 (ウイネット)							
担当者の実務 経験	食品製造会社でのシステム開発。後に IT スクールにて法人研修講師として IT 技術の指導。							
<p>【学修内容】 科目のねらい (目的)</p> <p>データベースシステム、特にリレーショナルデータベース(RDB)システムに関する基礎的な知識とその応用システムについて習得をする。さらに情報検索システムの動作原理についても学習をする。まずデータベースとは何か、なぜ必要かを理解し、RDB 理論の基礎を学び、続いて RDB の問い合わせ等に用いられる SQL 言語に関する基礎的な知識と実習を通じて利用技能を身につける。</p>								
【授業計画】 コマシラバス (前 期)				コマシラバス (後 期)				
1	データベースのモデル化	1						
2	〃	2						
3	データベース設計	3						
4	〃	4						
5	データの正規化	5						
6	〃	6						
7	SQL の基本	7						
8	〃	8						
9	SQL の応用	9						
10	〃	10						
11	データベースの演算	11						
12	データベース管理システム	12						
13	データベース応用	13						
14	〃	14						
15	期末試験	15						
授業方法 (授業の進め方)	教科書やインターネットで自主学習する。単元毎に確認テストを実施し、理解度を確認する。不明点は SNS を活用して質問する。							
到達目標	情報処理技術者 基本情報技術者試験レベルの知識と技能を身につけることを目標とする。							
成績評価の方法と基準	期末考査、随時行う確認テスト：100% 以上の項目で評価点を 100 点法で算出し、60 点以上を認定する。							
授業時間以外に必要な学修	コマシラバスに従って計画的に学習する。教科書での学習以外にインターネット検索を使って知識を広げる。確認テストで不正解になった問題については復習し、不明点は SNS で問い合わせる。							
履修に当たっての留意点	特にリレーショナルデータベースおよび SQL についてしっかり学習すること。							

# 【シラバス】

岡山科学技術専門学校

学科名 (ICT ライセンス学科)

※授業の1単位時間は45分とする

科目名	情報マネジメント	英文名	Information Management				学科科目番号	1106
担当者	法華 秀幸	実務経験の有無	有	選択必修	必修	科目区分	専門科目・講義	
開講期	通年	前期： 時間 (回数： 回)	後期： 時間 (回数： 回)			単位数	1 単位	
教材 教具	情報処理試験合格へのパスポート マネジメントと情報化 (ウイネット)							
担当者の実務 経験	食品製造会社でのシステム開発。後に IT スクールにて法人研修講師として IT 技術の指導。							
<p>【学修内容】 科目のねらい (目的)</p> <p>現代社会では情報システム無しには社会や組織の活動は立ち行かない。情報マネジメントでは、組織で扱う情報とそれを取り扱うプロセスを理解し、情報の信頼性とパフォーマンス、さらに組織のインテリジェンスを向上させ組織の価値を高める活動を理解する。</p>								
【授業計画】 コマシラバス (前 期)				コマシラバス (後 期)				
1	サービスマネジメント	1						
2	システム監査	2						
3	企業におけるシステム戦略	3						
4	情報システムの活用	4						
5	システム企画	5						
6	企業活動	6						
7	経営戦略手法	7						
8	マーケティング	8						
9	ビジネス戦略と技術戦略	9						
10	ビジネスインダストリ	10						
11	e-ビジネス	11						
12	応用数学	12						
13	OR・IE	13						
14	企業会計	14						
15	期末試験	15						
授業方法 (授業の進め方)	教科書やインターネットで自主学習する。単元毎に確認テストを実施し、理解度を確認する。不明点は SNS を活用して質問する。							
到達目標	情報処理技術者 基本情報技術者試験レベルの知識と技能を身につけることを目標とする。							
成績評価の方法と基準	期末考査、随時行う確認テスト：100% 以上の項目で評価点を 100 点法で算出し、60 点以上を認定する。							
授業時間以外に必要な学修	コマシラバスに従って計画的に学習する。教科書での学習以外にインターネット検索を使って知識を広げる。確認テストで不正解になった問題については復習し、不明点は SNS で問い合わせる。							
履修に当たっての留意点	企業活動を理解する。							

# 【シラバス】

岡山科学技術専門学校

学科名 (ICT ライセンス学科)

※授業の1単位時間は45分とする

科目名	Office	英文名	Office	学科科目番号	1107
担当者	平石 明香	実務経験の有無	有	選択必修	必修
開講期	通年	前期： 時間 (回数： 回)	後期： 時間 (回数： 回)	科目区分	専門科目・講義
開講期	通年	前期： 時間 (回数： 回)	後期： 時間 (回数： 回)	単位数	2 単位
教材 教具	情報リテラシー パーフェクトブック課題集 2019/365 (ウイネット)				
担当者の実務 経験	ソフトウェア開発会社でSE、PG。独立後ソフトウェア開発やWebサイトの作成、講師など。				
<p>【学修内容】 科目のねらい (目的)</p> <p>さまざまな課題の演習を通じて、ドキュメント作成の手順や Microsoft Office の機能を学ぶ。</p>					
【授業計画】 コマシラバス (前 期)			コマシラバス (後 期)		
1	[Word]ポストカードを作成してみよう!	1			
2	[Word]差し込み文書を作成してみよう!	2			
3	[Word]レポートを編集してみよう!	3			
4	[Word]長寿の祝いの関する文書を編集してみよう!	4			
5	[Word]地図を作成してみよう!	5			
6	[Excel]健康診断のデータを使って分析してみよう!	6			
7	[Excel]立ち幅跳び記録表を作成してみよう!	7			
8	[Excel]勤務管理表を作成してみよう!	8			
9	[Excel]受注伝票からデータを分析してみよう!	9			
10	[Excel]サークル部員情報のフォーマットを作成してみよう!	10			
11	[PowerPoint]傾聴のスキル磨くプレゼンテーション資料を作成してみよう!	11			
12	[PowerPoint]アンケート結果に関するプレゼンテーション資料を作成してみよう!	12			
13	[PowerPoint]面接対策のプレゼンテーション資料を作成してみよう!	13			
14	[PowerPoint]運動の効果と種類のプレゼンテーション資料を作成してみよう!	14			
15	[PowerPoint]あなたの夢に関するプレゼンテーション資料を作成してみよう!	15			
授業方法 (授業の進め方)	教科書やインターネットで自主学習する。単元毎に確認テストを実施し、理解度を確認する。不明点は SNS を活用して質問する。				
到達目標	MicrosoftOffice の基本機能を使って文書が作成できる。				
成績評価の方法と基準	期末考査、随時行う確認テスト、提出物：100% 以上の項目で評価点を100点法で算出し、60点以上を認定する。				
授業時間以外に必要な学修	コマシラバスに従って計画的に学習する。不明点は SNS で問い合わせる。				
履修に当たっての留意点	提出物は指定期日までに必ず提出すること。				

# 【シラバス】

岡山科学技術専門学校

学科名 (ICT ライセンス学科)

※授業の1単位時間は45分とする

科目名	システム設計	英文名	System Design				学科科目番号	1108
担当者	法華 秀幸	実務経験の有無	有	選択必修	必修	科目区分	専門科目・講義	
開講期	通年	前期： 時間 (回数： 回)	後期： 時間 (回数： 回)			単位数	1 単位	
教材 教具	情報処理試験合格へのパスポート マネジメントと情報化 (ウイネット)							
担当者の実務 経験	食品製造会社でのシステム開発。後に IT スクールにて法人研修講師として IT 技術の指導。							
<p>【学修内容】 科目のねらい (目的)</p> <p>システム開発の基本的な手順・ツール・工程管理を学習する。基本情報処理検定等に出題される内容が、実際の業務の中では、どのような作業として反映されるかを理解する。</p>								
【授業計画】 コマシラバス (前 期)				コマシラバス (後 期)				
1	システム開発とは	1						
2	システム開発の流れ	2						
3	〃	3						
4	要件定義	4						
5	開発プロセスと手法	5						
6	〃	6						
7	システム設計	7						
8	〃	8						
9	〃	9						
10	プログラミング	10						
11	テスト手法	11						
12	〃	12						
13	プロジェクトマネジメント	13						
14	〃	14						
15	期末試験	15						
授業方法 (授業の進め方)	教科書やインターネットで自主学習する。単元毎に確認テストを実施し、理解度を確認する。不明点は SNS を活用して質問する。							
到達目標	情報処理技術者 基本情報技術者試験レベルの知識と技能を身につけることを目標とする。							
成績評価の方法と基準	期末考査、随時行う確認テスト：100% 以上の項目で評価点を 100 点法で算出し、60 点以上を認定する。							
授業時間以外に必要な学修	コマシラバスに従って計画的に学習する。教科書での学習以外にインターネット検索を使って知識を広げる。確認テストで不正解になった問題については復習し、不明点は SNS で問い合わせる。							
履修に当たっての留意点	システム開発をシミュレーションしてみる。							



# 【シラバス】

岡山科学技術専門学校

学科名 (ICT ライセンス学科)

※授業の1単位時間は45分とする

科目名	情報数学	英文名	Information Mathematics				学科科目番号	1109
担当者	小野 英樹	実務経験の有無	有	選択必修	必修	科目区分	専門科目・講義	
開講期	通年	前期： 時間 (回数： 回)	後期： 時間 (回数： 回)			単位数	1 単位	
教材 教具	情報数学の基礎(第2版):例からはじめてよくわかる (森北出版)							
担当者の実務 経験	ソフトウェア企業にてシステム設計・製造							
<b>【学修内容】</b> 科目のねらい (目的) コンピュータを使いこなすために必要な数学の知識を習得する。								
<b>【授業計画】</b> コマシラバス (前 期)				コマシラバス (後 期)				
1		1	情報数学基礎への準備	2	数の表現方法	3	〃	
2		2		4	命題と論理演算	5	〃	
3		3		6	集合	7	〃	
4		4		8	写像	9	〃	
5		5		10	関係	11	〃	
6		6		12	述語と数学的帰納法	13	〃	
7		7		14	グラフ	15	期末試験	
8		8						
9		9						
10		10						
11		11						
12		12						
13		13						
14		14						
15		15						
授業方法 (授業の進め方)	教科書やインターネットで自主学習する。単元毎に確認テストを実施し、理解度を確認する。不明点は SNS を活用して質問する。							
到達目標	コンピュータと数学のつながりを実感し、理解することを目標とする。							
成績評価の方法と基準	期末考査、随時行う確認テスト：100% 以上の項目で評価点を100点法で算出し、60点以上を認定する。							
授業時間以外に必要な学修	コマシラバスに従って計画的に学習する。教科書での学習以外にインターネット検索を使って知識を広げる。確認テストで不正解になった問題については復習し、不明点は SNS で問い合わせる。							
履修に当たっての留意点								

## 【シラバス】

岡山科学技術専門学校

学科名 (ICT ライセンス学科)

※授業の1単位時間は45分とする

科目名	情報セキュリティ	英文名	Information Security				学科科目 番号	1110
担当者	平石 明香	実務経験 の有無	有	選択 必修	必修	科目 区分	専門科目・講義	
開講期	通年	前期： 時間 (回数： 回)	後期： 時間 (回数： 回)			単位数	1 単位	
教材 教具	情報処理試験合格へのパスポート システム開発技術 (ウイネット)							
担当者 の実務 経験	ソフトウェア開発会社でSE、PG。独立後ソフトウェア開発やWebサイトの作成、講師など。							
<b>【学修内容】</b> 科目のねらい (目的) 情報システムに必要な情報セキュリティ対策や組織が定めた情報セキュリティ諸規程の目的・内容を適切に理解し、情報及び情報システムを安全に活用するために、情報セキュリティが確保された状況を実現し、維持・改善することができるようになる。								
<b>【授業計画】</b> コマシラバス (前 期)				コマシラバス (後 期)				
1		1	情報セキュリティ					
2		2	〃					
3		3	システムへの攻撃手法					
4		4	〃					
5		5	暗号化技術					
6		6	〃					
7		7	認証技術					
8		8	〃					
9		9	セキュリティ技術					
10		10	〃					
11		11	セキュリティリスク					
12		12	〃					
13		13	セキュリティ管理					
14		14	〃					
15		15	期末試験					
授業方法 (授業の進め方)	教科書やインターネットで自主学習する。単元毎に確認テストを実施し、理解度を確認する。不明点はSNSを活用して質問する。							
到達目標	情報処理技術者 基本情報技術者試験レベルの知識と技能を身につけることを目標とする。							
成績評価の 方法と基準	期末考査、随時行う確認テスト：100% 以上の項目で評価点を100点法で算出し、60点以上を認定する。							
授業時間以外に 必要な学修	コマシラバスに従って計画的に学習する。教科書での学習以外にインターネット検索を使って知識を広げる。確認テストで不正解になった問題については復習し、不明点はSNSで問い合わせる。							
履修に当たって の留意点	知識や技術だけでなく、身近な脅威から身を守るために対策できるようになる。							

# 【シラバス】

岡山科学技術専門学校

学科名 (ICT ライセンス学科)

※授業の1単位時間は45分とする

科目名	知的所有権	英文名	Intellectual property rights				学科科目番号	1111
担当者	平石 明香	実務経験の有無	有	選択必修	必修	科目区分	専門科目・講義	
開講期	通年	前期： 時間 (回数： 回)	後期： 時間 (回数： 回)			単位数	1 単位	
教材 教具	ビジネス著作権検定® BASIC 初級 公式テキスト (ウイネット)							
担当者の実務 経験	ソフトウェア開発会社でSE、PG。独立後ソフトウェア開発やWebサイトの作成、講師など。							
<p>【学修内容】 科目のねらい (目的)</p> <p>ビジネス実務、日常生活においてますます必要とされる著作権に関する知識および関連する知識について、その基礎的な理解、具体的な裁判例・ビジネス実務における慣例を基準とする事例判断での応用力をつける。</p>								
【授業計画】 コマシラバス (前期)				コマシラバス (後期)				
1		1	著作権の概要					
2		2	著作物					
3		3	著作者					
4		4	著作者の権利					
5		5	保護期間					
6		6	著作権の譲渡と利用許諾					
7		7	著作権の制限					
8		8	著作隣接権					
9		9	著作権の侵害					
10		10	知的財産権制度					
11		11	情報社会と情報モラル					
12		12	確認問題					
13		13	〃					
14		14	〃					
15		15	期末試験					
授業方法 (授業の進め方)	教科書やインターネットで自主学習する。単元毎に確認テストを実施し、理解度を確認する。不明点はSNSを活用して質問する。							
到達目標	ビジネス著作権検定初級の知識と技能を身につけることを目標とする。							
成績評価の方法と基準	期末考査、随時行う確認テスト：100% 以上の項目で評価点を100点法で算出し、60点以上を認定する。							
授業時間以外に必要な学修	コマシラバスに従って計画的に学習する。教科書での学習以外にインターネット検索を使って知識を広げる。確認テストで不正解になった問題については復習し、不明点はSNSで問い合わせる。							
履修に当たっての留意点								

# 【シラバス】

岡山科学技術専門学校

学科名 (ICT ライセンス学科)

※授業の1単位時間は45分とする

科目名	資格対策	英文名	Intellectual property rights				学科科目 番号	1112
担当者	法華 秀幸	実務経験 の有無	有	選択 必修	必修	科目 区分	専門科目・講義	
開講期	通年	前期： 時間 (回数： 回)	後期： 時間 (回数： 回)			単位数	2単位	
教材 教具	令和05年 基本情報技術者 合格教本 (技術評論社)							
担当者の 実務 経験	食品製造会社でのシステム開発。後に IT スクールにて法人研修講師として IT 技術の指導。							
<b>【学修内容】</b> 科目のねらい (目的) 基本情報技術者試験合格に向けて学習する。また CBT 受験に慣れる。								
<b>【授業計画】</b> コマシラバス (前 期)				コマシラバス (後 期)				
1		1	基礎理論					
2		2	コンピュータシステム					
3		3	技術要素					
4		4	開発技術					
5		5	プロジェクトマネジメント					
6		6	サービスマネジメント					
7		7	システム戦略					
8		8	経営戦略					
9		9	企業と法務					
10		10	過去問題答練					
11		11	〃					
12		12	〃					
13		13	〃					
14		14	〃					
15		15	期末試験					
授業方法 (授業の進め方)	教科書やインターネット (DEKIDAS-WEB 利用) で自主学習する。過去問題を解き、試験に慣れる。不明点は SNS を活用して質問する。							
到達目標	基本情報技術者試験に合格する。							
成績評価の 方法と基準	期末考査、随時行う確認テスト：100% 以上の項目で評価点を 100 点法で算出し、60 点以上を認定する。							
授業時間以外に 必要な学修	コマシラバスに従って計画的に学習する。教科書での学習以外にインターネット検索を使って知識を広げる。確認テストで不正解になった問題については復習し、不明点は SNS で問い合わせる。							
履修に当たって の留意点								

# 【シラバス】

岡山科学技術専門学校

学科名 (ICT ライセンス学科)

※授業の1単位時間は45分とする

科目名	クラウド概論	英文名	Cloud Introduction				学科科目番号	1113
担当者	法華 秀幸	実務経験の有無	有	選択必修	必修	科目区分	専門科目・講義	
開講期	通年	前期： 時間 (回数： 回)	後期： 時間 (回数： 回)			単位数	2 単位	
教材 教具	図解まるわかり クラウドのしくみ (翔泳社)							
担当者の実務 経験	食品製造会社でのシステム開発。後に IT スクールにて法人研修講師として IT 技術の指導。							
<p>【学修内容】 科目のねらい (目的)</p> <p>クラウドシステムは情報通信技術の基盤として不可欠である。そのため、「クラウドがわかれば IT がわかる」といっても過言ではない。本授業では、クラウドの仕組みや技術、運用方法、トレンドなどを学習する。</p>								
【授業計画】 コマシラバス (前 期)				コマシラバス (後 期)				
1		1	クラウドの基本～特徴・種類・システム構成～					
2		2	"					
3		3	クラウドからシステムを考える時代に～クラウドはシステムの基盤～					
4		4	"					
5		5	クラウドで何が変わる?～業務からコストまで～					
6		6	"					
7		7	クラウドを構築する技術～こうしてクラウドは機能している～					
8		8	"					
9		9	クラウドを動かす技術～こうしてクラウドは動いている～					
10		10	"					
11		11	クラウドのセキュリティ～概要と対策～					
12		12	"					
13		13	クラウドの導入～環境を整える～					
14		14	クラウドの導入に向けて～準備しておくこと～					
15		15	期末試験					
授業方法 (授業の進め方)	教科書やインターネットで自主学習する。単元毎に確認テストを実施し、理解度を確認する。不明点は SNS を活用して質問する。							
到達目標	クラウド全体の概要やクラウドのイメージ、クラウドに関わる技術と機器の役割を知り、現場の実態や出来事など、最新動向についても理解する。							
成績評価の方法と基準	期末考査、随時行う確認テスト：100% 以上の項目で評価点を 100 点法で算出し、60 点以上を認定する。							
授業時間以外に必要な学修	コマシラバスに従って計画的に学習する。教科書での学習以外にインターネット検索を使って知識を広げる。確認テストで不正解になった問題については復習し、不明点は SNS で問い合わせる。							
履修に当たっての留意点								

## 【シラバス】

岡山科学技術専門学校

学科名 (ICT ライセンス学科)

※授業の1単位時間は45分とする

科目名	Linux 基礎	英文名	Basic Linux				学科科目 番号	1114
担当者	法華 秀幸	実務経験 の有無	有	選択 必修	必修	科目 区分	専門科目・講義	
開講期	通年	前期： 時間 (回数： 回)	後期： 時間 (回数： 回)			単位数	2 単位	
教材 教具	イラストでそこそこわかる Linux コマンド入力からネットワークのきほんのきまで (翔泳社)							
担当者 の実務 経験	食品製造会社でのシステム開発。後に IT スクールにて法人研修講師として IT 技術の指導。							
<b>【学修内容】</b> 科目のねらい (目的) Linux の基本的な使い方を学習する。 CentOS を VirtualBox 上で動かし、実際に Linux を動かしながら読み進め、理解を深める。								
<b>【授業計画】</b> コマシラバス (前 期)				コマシラバス (後 期)				
1		1	学習をはじめる前に (環境設定)					
2		2	Linux にさわってみよう					
3		3	ファイルとディレクトリ操作のきほん					
4		4	はじめてのエディター					
5		5	ユーザーの役割とグループのきほん					
6		6	シェルの便利な機能を使おう					
7		7	”					
8		8	使いこなすと便利なワザ					
9		9	”					
10		10	ソフトウェアとパッケージのきほん					
11		11	ファイルシステムのきほん					
12		12	プロセスとユニット、ジョブのきほん					
13		13	ネットワークのきほん					
14		14	レンタルサーバー、仮想サーバー、クラウドのきほん					
15		15	期末試験					
授業方法 (授業の進め方)	教科書やインターネットで自主学習する。単元毎に確認テストを実施し、理解度を確認する。不明点は SNS を活用して質問する。							
到達目標	いつも使っている Windows や macOS と同様に Linux が使えるようになる。							
成績評価の 方法と基準	期末考査、随時行う確認テスト：100% 以上の項目で評価点を 100 点法で算出し、60 点以上を認定する。							
授業時間以外に 必要な学修	コマシラバスに従って計画的に学習する。教科書での学習以外にインターネット検索を使って知識を広げる。確認テストで不正解になった問題については復習し、不明点は SNS で問い合わせる。							
履修に当たって の留意点								

# 【シラバス】

岡山科学技術専門学校

学科名 (ICT ライセンス学科)

※授業の1単位時間は45分とする

科目名	Python 基礎		英文名	Basic Python			学科科目番号	1201
担当者	法華 秀幸		実務経験の有無	有	選択必修	必修	科目区分	専門科目・実習
開講期	通年	前期： 時間 (回数： 回)	後期： 時間 (回数： 回)			単位数	2 単位	
教材 教具	情報処理試験合格へのパスポート Python プログラミング (ウイネット)							
担当者の実務 経験	食品製造会社でのシステム開発。後に IT スクールにて法人研修講師として IT 技術の指導。							
<p>【学修内容】 科目のねらい (目的)</p> <p>基本情報技術者試験に新たに追加された Python の基礎から応用まで、解説と演習問題で効率良く学習する。</p>								
【授業計画】 コマシラバス (前 期)				コマシラバス (後 期)				
1	Python への入り口 (スクーリング①)			1				
2	Python の基礎			2				
3	分岐 (スクーリング②)			3				
4	繰り返し			4				
5	コレクション (スクーリング③)			5				
6	関数			6				
7	クラスとオブジェクト (スクーリング④)			7				
8	〃			8				
9	ファイル操作と例外処理 (スクーリング⑤)			9				
10	〃			10				
11	ライブラリの利用 (スクーリング⑥)			11				
12	演習問題 (スクーリング⑦)			12				
13	〃 (スクーリング⑧)			13				
14	〃			14				
15	〃			15				
授業方法 (授業の進め方)	教科書やインターネットで自主学習する。スクーリングで実習を行い、理解度を確認する。不明点は SNS を活用して質問する。							
到達目標	オブジェクト指向プログラミングを理解し、簡単なプログラムが書ける。基本情報技術者試験合格レベルを目標とする。							
成績評価の方法と基準	実習課題：70% 出席：30% 以上の項目で評価点を100点法で算出し、60点以上を認定する。							
授業時間以外に必要な学修	コマシラバスに従って計画的に学習する。教科書での学習以外にインターネット検索を使って知識を広げる。確認テストで不正解になった問題については復習し、不明点は SNS で問い合わせる。							
履修に当たっての留意点								

# 【シラバス】

岡山科学技術専門学校

学科名 (ICT ライセンス学科)

※授業の1単位時間は45分とする

科目名	HTML/CSS		英文名	HTML/CSS			学科科目番号	1202
担当者	平石 明香		実務経験の有無	有	選択必修	必修	科目区分	専門科目・実習
開講期	通年	前期： 時間 (回数： 回)	後期： 時間 (回数： 回)			単位数	2 単位	
教材 教具	1冊ですべて身につく HTML & CSS と Web デザイン入門講座 (SB クリエイティブ)							
担当者の実務 経験	ソフトウェア開発会社でSE、PG。独立後ソフトウェア開発やWebサイトの作成、講師など。							
<p>【学修内容】 科目のねらい (目的)</p> <p>HTML と CSS を基本から学び、美しいデザインの Web サイトが制作できるように学習する。また、Web の最新技術を学ぶ。</p>								
【授業計画】 コマシラバス (前 期)				コマシラバス (後 期)				
1	最初に知っておこう! Web サイトの基本(スクーリング①)			1				
2	"			2				
3	Web の基本構造を作る! HTML の基本(スクーリング②)			3				
4	"			4				
5	Web のデザインを作る! CSS の基本(スクーリング③)			5				
6	"			6				
7	フルスクリーン of Web サイトを制作する(スクーリング④)			7				
8	"			8				
9	2 カラム of Web サイトを制作する(スクーリング⑤)			9				
10	"			10				
11	2 カラム of Web サイトを制作する(スクーリング⑥)			11				
12	外部メディアを利用する(スクーリング⑦)			12				
13	演習問題(スクーリング⑧)			13				
14	"			14				
15	"			15				
授業方法 (授業の進め方)	教科書やインターネットで自主学習する。またスクーリングで実習を行い、課題を提出する。不明点は SNS を活用して質問する。							
到達目標	HTML と CSS を理解し、Web ページが作成できる。							
成績評価の 方法と基準	実習課題：70% 出席：30% 以上の項目で評価点を100点法で算出し、60点以上を認定する。							
授業時間以外に 必要な学修	コマシラバスに従って計画的に学習する。教科書での学習以外にインターネット検索を使って知識を広げる。確認テストで不正解になった問題については復習し、不明点は SNS で問い合わせる。							
履修に当たって の留意点								



# 【シラバス】

岡山科学技術専門学校

学科名 (ICT ライセンス学科)

※授業の1単位時間は45分とする

科目名	JavaScript		英文名	JavaScript			学科科目番号	1203
担当者	平石 明香		実務経験の有無	有	選択必修	必修	科目区分	専門科目・実習
開講期	通年	前期： 時間 (回数： 回)	後期： 時間 (回数： 回)			単位数	2 単位	
教材 教具	確かな力が身につく JavaScript 「超」 入門 (SB クリエイティブ)							
担当者の 実務 経験	ソフトウェア開発会社でSE、PG。独立後ソフトウェア開発やWebサイトの作成、講師など。							
<p>【学修内容】 科目のねらい (目的)</p> <p>HTML と CSS を使った静的なコンテンツに加え、JavaScript を使って動的にコンテンツを更新したり、マルチメディアを管理したりしてインタラクティブな Web ページを作成できるようにする。</p>								
【授業計画】 コマシラバス (前 期)				コマシラバス (後 期)				
1				1	イントロダクション・アウトプットの基本(スクーリング①)			
2				2	"			
3				3	JavaScript の文法と基本的な機能(スクーリング②)			
4				4	"			
5				5	インプットとデータの加工(スクーリング③)			
6				6	"			
7				7	一歩進んだテクニック(スクーリング④)			
8				8	"			
9				9	jQuery 入門(スクーリング⑤)			
10				10	"			
11				11	外部データを活用したアプリケーションに挑戦!(スクーリング⑥)			
12				12	演習問題			
13				13	"			
14				14	"			
15				15	"			
授業方法 (授業の進め方)	教科書やインターネットで自主学習する。またスクーリングで実習を行い、課題を提出する。不明点は SNS を活用して質問する。							
到達目標	HTML と CSS、JavaScript を理解し、インタラクティブな Web ページが作成できる。							
成績評価の 方法と基準	実習課題：70% 出席：30% 以上の項目で評価点を100点法で算出し、60点以上を認定する。							
授業時間以外に 必要な学修	コマシラバスに従って計画的に学習する。教科書での学習以外にインターネット検索を使って知識を広げる。確認テストで不正解になった問題については復習し、不明点は SNS で問い合わせる。							
履修に当たって の留意点								

# 【シラバス】

岡山科学技術専門学校

学科名 (ICT ライセンス学科)

※授業の1単位時間は45分とする

科目名	Java 基礎	英文名	Basic Java				学科科目番号	1204
担当者	平石 明香	実務経験の有無	有	選択必修	必修	科目区分	専門科目・実習	
開講期	通年	前期： 時間 (回数： 回)	後期： 時間 (回数： 回)			単位数	2 単位	
教材 教具	スッキリわかる Java 入門 第3版 (インプレス)							
担当者の実務 経験	ソフトウェア開発会社でSE、PG。独立後ソフトウェア開発やWebサイトの作成、講師など。							
<p>【学修内容】 科目のねらい (目的)</p> <p>オブジェクト指向プログラミングの基本的な考え方を習得する。Java の基本文法をもちいて簡単なJavaプログラミングの作成ができる。</p>								
【授業計画】 コマシラバス (前 期)				コマシラバス (後 期)				
1		1	Javaをはじめよう・プログラムの書き方(スクーリング①)					
2		2	"					
3		3	式と演算子(スクーリング②)					
4		4	"					
5		5	条件分岐と繰り返し(スクーリング③)					
6		6	"					
7		7	配列(スクーリング④)					
8		8	"					
9		9	メソッド(スクーリング⑤)					
10		10	"					
11		11	複数クラスを用いた開発(スクーリング⑥)					
12		12	"					
13		13	演習問題					
14		14	"					
15		15	"					
授業方法 (授業の進め方)	教科書やインターネットで自主学習する。またスクーリングで実習を行い、課題を提出する。不明点はSNSを活用して質問する。							
到達目標	オブジェクト指向プログラミングを理解し、簡単なプログラムが書ける。							
成績評価の 方法と基準	実習課題：70% 出席：30% 以上の項目で評価点を100点法で算出し、60点以上を認定する。							
授業時間以外に 必要な学修	コマシラバスに従って計画的に学習する。教科書での学習以外にインターネット検索を使って知識を広げる。確認テストで不正解になった問題については復習し、不明点はSNSで問い合わせる。							
履修に当たって の留意点								

# 【シラバス】

岡山科学技術専門学校

学科名 (ICT ライセンス学科)

※授業の1単位時間は45分とする

科目名	Web ページ制作	英文名	Web Design				学科科目番号	1205
担当者	平石 明香	実務経験の有無	有	選択必修	必修	科目区分	専門科目・実習	
開講期	通年	前期： 時間 (回数： 回)	後期： 時間 (回数： 回)			単位数	2 単位	
教材 教具	1冊ですべて身につく HTML & CSS と Web デザイン入門講座 (SB クリエイティブ)							
担当者の実務 経験	電気メーカー系ソフトウェア企業にてシステム企画・設計及びソフトウェア開発							
<b>【学修内容】</b> 科目のねらい (目的) これまでに学習した HTML/CSS および JavaScript を使って、自分の Web ページを制作する。								
<b>【授業計画】</b> コマシラバス (前 期)				コマシラバス (後 期)				
1		1	Web ページテーマ決定					
2		2	Web ページ設計(スクーリング①)					
3		3	〃					
4		4	〃					
5		5	素材集め					
6		6	Web ページ制作					
7		7	〃					
8		8	〃					
9		9	〃					
10		10	〃 (スクーリング②)					
11		11	〃					
12		12	〃					
13		13	〃					
14		14	〃					
15		15	作品発表					
授業方法 (授業の進め方)	教科書やインターネットで自主学習する。またスクーリングで実習を行い、課題を提出する。不明点は SNS を活用して質問する。							
到達目標	HTML と CSS を理解し、Web ページが作成できる。							
成績評価の方法と基準	実習課題：70% 出席：30% 以上の項目で評価点を100点法で算出し、60点以上を認定する。							
授業時間以外に必要な学修	コマシラバスに従って計画的に学習する。教科書での学習以外にインターネット検索を使って知識を広げる。確認テストで不正解になった問題については復習し、不明点は SNS で問い合わせる。							
履修に当たっての留意点								

# 【シラバス】

岡山科学技術専門学校

学科名 (ICT ライセンス学科)

※授業の1単位時間は45分とする

科目名	ビジネス数学 I	英文名	business mathematics I				学科科目番号	1301
担当者	小野 英樹	実務経験の有無	有	選択必修	必修	科目区分	専門科目・講義	
開講期	通年	前期： 時間 (回数： 回)	後期： 時間 (回数： 回)			単位数	1 単位	
教材 教具	実践 ビジネス数学検定 3 級 (日経 BP)							
担当者の実務 経験	ソフトウェア企業にてシステム設計・製造							
<p>【学修内容】 科目のねらい (目的)</p> <p>ビジネスパーソンに必要な数学力・数学技能を学習する。ビジネスで特に必要とされる数理的な考え方を「把握力」「分析力」「選択力」「予測力」「表現力」の 5 つの力に分類し、さまざまなビジネスシーンを想定した問題を通して学習していく。</p>								
【授業計画】 コマシラバス (前 期)				コマシラバス (後 期)				
1	把握力	1						
2	〃	2						
3	分析力	3						
4	〃	4						
5	選択力	5						
6	〃	6						
7	予測力	7						
8	〃	8						
9	表現力	9						
10	〃	10						
11	過去問題答練	11						
12	〃	12						
13	〃	13						
14	〃	14						
15	期末試験	15						
授業方法 (授業の進め方)	教科書やインターネットで自主学習する。単元毎に確認テストを実施し、理解度を確認する。不明点は SNS を活用して質問する。							
到達目標	ビジネス数学検定 3 級合格程度の知識につけることを目標とする。							
成績評価の方法と基準	期末考査、随時行う確認テスト：100% 以上の項目で評価点を 100 点法で算出し、60 点以上を認定する。							
授業時間以外に必要な学修	コマシラバスに従って計画的に学習する。教科書での学習以外にインターネット検索を使って知識を広げる。確認テストで不正解になった問題については復習し、不明点は SNS で問い合わせる。							
履修に当たっての留意点								

# 【シラバス】

岡山科学技術専門学校

学科名 (ICT ライセンス学科)

※授業の1単位時間は45分とする

科目名	文章表現力 I	英文名	writing ability I				学科科目番号	1302
担当者	法華 秀幸	実務経験の有無	有	選択必修	必修	科目区分	専門科目・講義	
開講期	通年	前期： 時間 (回数： 回)	後期： 時間 (回数： 回)			単位数	1 単位	
教材 教具	レポート・論文作成に役立つ文章表現力 (noa 出版)							
担当者の実務 経験	食品製造会社でのシステム開発。後に IT スクールにて法人研修講師として IT 技術の指導。							
<p><b>【学修内容】</b> 科目のねらい (目的)</p> <p>専門学校で学んでいく上で必要な日本語文章表現力を養成する。原稿用紙の使い方といった表記面や文章レベルでわかりやすく伝えるための工夫といった基礎の部分から始め、論理的な文章を書くために必要な論理的読解力→考える力→記述力の養成をはかる。</p>								
<b>【授業計画】</b> コマシラバス (前 期)				コマシラバス (後 期)				
1		1	文章作成の基本① 日本語表現のルール					
2		2	文章作成の基本② 良い文章のポイント					
3		3	「書く」ための「読み」に向けて① 伝達力トレーニング					
4		4	「書く」ための「読み」に向けて② 論理力トレーニング					
5		5	状況を文章で表す① 描写力トレーニング					
6		6	状況を文章で表す② 要約トレーニング					
7		7	文章作成の実践① 情報の収集と整理					
8		8	文章作成の実践② 自分の考えを文章にまとめる					
9		9	文章作成の実践③ 自分の考えを文章にまとめる					
10		10	文章作成の実践④ 文章の推敲と添削					
11		11	文章作成の総仕上げ① レポートを書くということ					
12		12	文章作成の総仕上げ② 良いレポートを書くための要件					
13		13	文章作成の総仕上げ③ 分野別レポートのポイント					
14		14	レポート演習					
15		15	期末試験					
授業方法 (授業の進め方)	教科書やインターネットで自主学習する。単元毎にワークノートを提出し、理解度を 確認する。不明点は SNS を活用して質問する。							
到達目標	正しい日本語を使い、わかりやすくレポートをまとめることを目標とする。							
成績評価の 方法と基準	期末考査、随時行う確認テスト：100% 以上の項目で評価点を 100 点法で算出し、60 点以上を認定する。							
授業時間以外に 必要な学修	コマシラバスに従って計画的に学習する。教科書での学習以外にインターネット検索 を使って知識を広げる。確認テストで不正解になった問題については復習し、不明点 は SNS で問い合わせる。							
履修に当たって の留意点	ワークノートは丁寧に記述すること。							

# 【シラバス】

岡山科学技術専門学校

学科名 (ICT ライセンス学科)

※授業の1単位時間は45分とする

科目名	ネットワーク応用		英文名	Advanced Network			学科科目番号	2101
担当者	法華 秀幸		実務経験の有無	有	選択必修	必修	科目区分	専門科目・講義
開講期	通年	前期： 時間 (回数： 回)	後期： 時間 (回数： 回)			単位数	2 単位	
教材 教具	マスタリング TCP/IP 入門編 第6版(オーム社)							
担当者の実務 経験	食品製造会社でのシステム開発。後に IT スクールにて法人研修講師として IT 技術の指導。							
<p>【学修内容】 科目のねらい (目的)</p> <p>OSI 参照モデルの理解や TCP/IP でどのようにデータのやりとりをしているか、ネットワーク通信上のデータ構造はどのようになっているのか学習。</p>								
【授業計画】 コマシラバス (前 期)				コマシラバス (後 期)				
1	ネットワーク基礎知識			1				
2	TCP/IP 基礎知識			2				
3	〃			3				
4	データリンク			4				
5	〃			5				
6	IP の基礎知識			6				
7	〃			7				
8	IP に関する技術			8				
9	〃			9				
10	TCP と UDP			10				
11	〃			11				
12	ルーティングプロトコル			12				
13	アプリケーションプロトコル			13				
14	セキュリティについて			14				
15	期末課題			15				
授業方法 (授業の進め方)	教科書やインターネットで自主学習する。単元毎に確認テストを実施し、理解度を確認する。不明点は SNS を活用して質問する。							
到達目標	情報処理技術者 基本情報技術者試験レベルの知識と技能を身につけることを目標とする。							
成績評価の方法と基準	期末考査、随時行う確認テスト、提出物：100% 以上の項目で評価点を100点法で算出し、60点以上を認定する。							
授業時間以外に必要な学修	コマシラバスに従って計画的に学習する。教科書での学習以外にインターネット検索を使って知識を広げる。確認テストで不正解になった問題については復習し、不明点は SNS で問い合わせる。							
履修に当たっての留意点								

# 【シラバス】

岡山科学技術専門学校

学科名 (ICT ライセンス学科)

※授業の1単位時間は45分とする

科目名	データベース応用	英文名	Advanced Database				学科科目番号	2102
担当者	法華 秀幸	実務経験の有無	有	選択必修	必修	科目区分	専門科目・講義	
開講期	通年	前期： 時間 (回数： 回)	後期： 時間 (回数： 回)			単位数	2 単位	
教材 教具	30時間アカデミック PHP 入門 Windows 対応(実教出版)							
担当者の実務 経験	食品製造会社でのシステム開発。後に IT スクールにて法人研修講師として IT 技術の指導。							
<p>【学修内容】 科目のねらい (目的)</p> <p>リレーショナルデータベースの間合わせ等に用いられる SQL 言語の文法を学習していく。データベースのレコードを操作するための様々な手法やオンライン予約システムではどのようなデータベースが作られるかも学習する。</p>								
【授業計画】 コマシラバス (前 期)				コマシラバス (後 期)				
1	データベースの復習	1						
2	〃	2						
3	データベースの作成	3						
4	〃	4						
5	SQL でのレコード抽出	5						
6	〃	6						
7	SQL でのレコード装入	7						
8	〃	8						
9	SQL でのレコード更新	9						
10	〃	10						
11	SQL でのレコード削除	11						
12	〃	12						
13	オンライン予約システムのデータベース	13						
14	〃	14						
15	期末試験	15						
授業方法 (授業の進め方)	教科書やインターネットで自主学習する。単元毎に確認テストを実施し、理解度を確認する。不明点は SNS を活用して質問する。							
到達目標	SQL 言語をもちいてデータベースを操作できる知識を習得する。							
成績評価の方法と基準	期末考査、随時行う確認テスト：100% 以上の項目で評価点を 100 点法で算出し、60 点以上を認定する。							
授業時間以外に必要な学修	コマシラバスに従って計画的に学習する。教科書での学習以外にインターネット検索を使って知識を広げる。確認テストで不正解になった問題については復習し、不明点は SNS で問い合わせる。							
履修に当たっての留意点								

# 【シラバス】

岡山科学技術専門学校

学科名 (ICT ライセンス学科)

※授業の1単位時間は45分とする

科目名	Linux 応用	英文名	Advanced Linux				学科科目番号	2103
担当者	法華 秀幸	実務経験の有無	有	選択必修	必修	科目区分	専門科目・講義	
開講期	通年	前期： 時間 (回数： 回)	後期： 時間 (回数： 回)			単位数	2 単位	
教材 教具	ゼロからはじめる Linux サーバー構築・運用ガイド動かしながら学ぶ Web サーバーの作り方(翔泳社)							
担当者の実務 経験	食品製造会社でのシステム開発。後に IT スクールにて法人研修講師として IT 技術の指導。							
<p>【学修内容】 科目のねらい (目的)</p> <p>Linux のコマンドについて学び、ネットワーク設定やサーバー構築に必要な知識を学習します。</p>								
【授業計画】 コマシラバス (前 期)				コマシラバス (後 期)				
1	Linux について	1						
2		2						
3	コマンドの基礎知識	3						
4		4						
5		5						
6	ネットワーク設定の基礎知識	6						
7		7						
8		8						
9	サーバー構築に必要な知識	9						
10		10						
11	アップロードについての知識	11						
12		12						
13	LAMP サーバーとは	13						
14	セキュリティの注意点	14						
15	期末試験	15						
授業方法 (授業の進め方)	教科書やインターネットで自主学習する。単元毎に確認テストを実施し、理解度を確認する。不明点は SNS を活用して質問する。							
到達目標	Linux のコマンドを理解し、サーバー構築に必要な知識を習得する。							
成績評価の方法と基準	期末考査、随時行う確認テスト：100% 以上の項目で評価点を 100 点法で算出し、60 点以上を認定する。							
授業時間以外に必要な学修	コマシラバスに従って計画的に学習する。教科書での学習以外にインターネット検索を使って知識を広げる。確認テストで不正解になった問題については復習し、不明点は SNS で問い合わせる。							
履修に当たっての留意点								



# 【シラバス】

岡山科学技術専門学校

学科名 (ICT ライセンス学科)

※授業の1単位時間は45分とする

科目名	モバイルプログラミング	英文名	Mobile Programming				学科科目番号	2104
担当者	平石 明香	実務経験の有無	有	選択必修	必修	科目区分	専門科目・講義	
開講期	通年	前期： 時間 (回数： 回)	後期： 時間 (回数： 回)			単位数	2単位	
教材 教具	Monaca で学ぶはじめてのプログラミング～モバイルアプリ入門編～(アシアル株式会社)							
担当者の実務 経験	ソフトウェア開発会社でSE、PG。独立後ソフトウェア開発やWebサイトの作成、講師など。							
<b>【学修内容】</b> 科目のねらい (目的) Monaca の操作方法を学び、ハイブリッドアプリ開発の基礎知識を学習する。								
<b>【授業計画】</b> コマシラバス (前 期)				コマシラバス (後 期)				
1	アプリ開発の知識	1						
2	HTML 入門	2						
3	CSS 入門	3						
4	JavaScript 入門	4						
5	条件分岐	5						
6	関数	6						
7		7						
8	イベント	8						
9		9						
10	DOM	10						
11	フォーム	11						
12	演算子	12						
13	配列	13						
14	繰り返し	14						
15	期末試験	15						
授業方法 (授業の進め方)	教科書やインターネットで自主学習する。単元毎に確認テストを実施し、理解度を確認する。不明点はSNSを活用して質問する。							
到達目標	ハイブリッドアプリ開発の基礎知識を習得する。							
成績評価の方法と基準	期末考査、随時行う確認テスト：100% 以上の項目で評価点を100点法で算出し、60点以上を認定する。							
授業時間以外に必要な学修	コマシラバスに従って計画的に学習する。教科書での学習以外にインターネット検索を使って知識を広げる。確認テストで不正解になった問題については復習し、不明点はSNSで問い合わせる。							
履修に当たっての留意点								

# 【シラバス】

岡山科学技術専門学校

学科名 (ICT ライセンス学科)

※授業の1単位時間は45分とする

科目名	CMS	英文名	CMS	学科科目番号	2105
担当者	法華 秀幸	実務経験の有無	有	選択必修	必修
開講期	通年	前期： 時間 (回数： 回)	後期： 時間 (回数： 回)	科目区分	専門科目・講義
開講期	通年	前期： 時間 (回数： 回)	後期： 時間 (回数： 回)	単位数	2 単位
教材 教具	いちばんやさしい WordPress の教本 第5版(インプレス)				
担当者の実務 経験	食品製造会社でのシステム開発。後に IT スクールにて法人研修講師として IT 技術の指導。				
<p>【学修内容】 科目のねらい (目的)</p> <p>コンテンツ管理システム(CMS)である WordPress の操作方法を学習することで Web ページのコンテンツの管理方法を理解する。</p>					
【授業計画】 コマシラバス (前 期)			コマシラバス (後 期)		
1		1	WordPress とは		
2		2	〃		
3		3	WordPress の初期設定		
4		4	〃		
5		5	サイトデザイン		
6		6	〃		
7		7	掲載するコンテンツ		
8		8	〃		
9		9	固定ページ		
10		10	〃		
11		11	ナビゲーション		
12		12	〃		
13		13	プラグイン		
14		14	SEO対策		
15		15	期末試験		
授業方法 (授業の進め方)	教科書やインターネットで自主学習する。単元毎に確認テストを実施し、理解度を確認する。不明点は SNS を活用して質問する。				
到達目標	WordPress の操作方法を理解する。				
成績評価の方法と基準	期末考査、随時行う確認テスト：100% 以上の項目で評価点を 100 点法で算出し、60 点以上を認定する。				
授業時間以外に必要な学修	コマシラバスに従って計画的に学習する。教科書での学習以外にインターネット検索を使って知識を広げる。確認テストで不正解になった問題については復習し、不明点は SNS で問い合わせる。				
履修に当たっての留意点					

# 【シラバス】

岡山科学技術専門学校

学科名 (ICT ライセンス学科)

※授業の1単位時間は45分とする

科目名	人工知能	英文名	Artificial Intelligence				学科科目番号	2106
担当者	法華 秀幸	実務経験の有無	有	選択必修	必修	科目区分	専門科目・講義	
開講期	通年	前期： 時間 (回数： 回)	後期： 時間 (回数： 回)			単位数	2単位	
教材 教具	人工知能は人間を超えるかディープラーニングの先にあるもの(KADOKAWA/中経出版)							
担当者の実務 経験	食品製造会社でのシステム開発。後に IT スクールにて法人研修講師として IT 技術の指導。							
<p><b>【学修内容】</b> 科目のねらい (目的)</p> <p>エキスパートシステムや機械学習、ディープラーニングなどの意味を理解する。また人工知能の歴史や社会の中でそのように活かしていくべきかを学ぶ。</p>								
<b>【授業計画】</b> コマシラバス (前 期)				コマシラバス (後 期)				
1		1	広がる人工知能					
2		2	〃					
3		3	〃					
4		4	〃					
5		5	推論と探索の時代					
6		6	〃					
7		7	〃					
8		8	〃					
9		9	機械学習					
10		10	〃					
11		11	〃					
12		12	ディープラーニング					
13		13	〃					
14		14	社会への影響					
15		15	期末試験					
授業方法 (授業の進め方)	教科書やインターネットで自主学習する。単元毎に確認テストを実施し、理解度を確認する。不明点は SNS を活用して質問する。							
到達目標	機械学習やディープラーニングがどのようなものか理解する。							
成績評価の 方法と基準	期末考査、課題提出：100% 以上の項目で評価点を100点法で算出し、60点以上を認定する。							
授業時間以外に 必要な学修	コマシラバスに従って計画的に学習する。教科書での学習以外にインターネット検索を使って知識を広げる。確認テストで不正解になった問題については復習し、不明点は SNS で問い合わせる。							
履修に当たって の留意点								

# 【シラバス】

岡山科学技術専門学校

学科名 (ICT ライセンス学科)

※授業の1単位時間は45分とする

科目名	仮想化技術	英文名	Virtualization Technology				学科科目番号	2107
担当者	法華 秀幸	実務経験の有無	有	選択必修	必修	科目区分	専門科目・講義	
開講期	通年	前期： 時間 (回数： 回)	後期： 時間 (回数： 回)			単位数	2 単位	
教材 教具	図解即戦力 仮想化&コンテナがこれ1冊でしっかりわかる教科書(技術評論社)							
担当者の実務 経験	食品製造会社でのシステム開発。後に IT スクールにて法人研修講師として IT 技術の指導。							
<p>【学修内容】 科目のねらい (目的)</p> <p>仮想化の種類やメリット、デメリットを学び、仮想化の技術のひとつであるコンテナ技術を学習します。</p>								
【授業計画】 コマシラバス (前 期)				コマシラバス (後 期)				
1		1	仮想化の基礎知識					
2		2	〃					
3		3	仮想化のしくみと技術					
4		4	〃					
5		5	〃					
6		6	コンテナ技術の基礎知識					
7		7	〃					
8		8	〃					
9		9	コンテナ型仮想化ソフトウェア					
10		10	〃					
11		11	〃					
12		12	コンテナオーケストレーション					
13		13	〃					
14		14	クラウドのコンテナサービス					
15		15	期末試験					
授業方法 (授業の進め方)	教科書やインターネットで自主学習する。単元毎に確認テストを実施し、理解度を確認する。不明点は SNS を活用して質問する。							
到達目標	仮想化とはどのような仕組みなのか理解する。							
成績評価の方法と基準	期末考査、随時行う確認テスト：100% 以上の項目で評価点を 100 点法で算出し、60 点以上を認定する。							
授業時間以外に必要な学修	コマシラバスに従って計画的に学習する。教科書での学習以外にインターネット検索を使って知識を広げる。確認テストで不正解になった問題については復習し、不明点は SNS で問い合わせる。							
履修に当たっての留意点								

# 【シラバス】

岡山科学技術専門学校

学科名 (ICT ライセンス学科)

※授業の1単位時間は45分とする

科目名	ビッグデータ	英文名	Big Data				学科科目番号	2108
担当者	法華 秀幸	実務経験の有無	有	選択必修	必修	科目区分	専門科目・講義	
開講期	通年	前期： 時間 (回数： 回)	後期： 時間 (回数： 回)			単位数	2単位	
教材 教具	図解即戦力 ビッグデータ分析のシステムと開発がこれ1冊でしっかりわかる教科書(技術評論社)							
担当者の実務 経験	食品製造会社でのシステム開発。後に IT スクールにて法人研修講師として IT 技術の指導。							
<p>【学修内容】 科目のねらい (目的)</p> <p>ビッグデータを分析とはどういうことか学び、分析の仕組みを学習します。またビッグデータの収集、蓄積、活用の流れを学習します。</p>								
【授業計画】 コマシラバス (前 期)				コマシラバス (後 期)				
1				1	ビッグデータ分析の全体像			
2				2	ビッグデータ分析システムのアーキテクチャ			
3				3	〃			
4				4	分散処理の基礎			
5				5	〃			
6				6				
7				7	機械学習の基礎			
8				8	〃			
9				9				
10				10	ビッグデータの収集			
11				11	ビッグデータの蓄積			
12				12	ビッグデータの活用			
13				13	〃			
14				14	メタデータ管理			
15				15	期末試験			
授業方法 (授業の進め方)	教科書やインターネットで自主学習する。単元毎に確認テストを実施し、理解度を確認する。不明点は SNS を活用して質問する。							
到達目標	ビッグデータの収集、蓄積、活用の流れを理解する。							
成績評価の方法と基準	期末考査、随時行う確認テスト：100% 以上の項目で評価点を100点法で算出し、60点以上を認定する。							
授業時間以外に必要な学修	コマシラバスに従って計画的に学習する。教科書での学習以外にインターネット検索を使って知識を広げる。確認テストで不正解になった問題については復習し、不明点は SNS で問い合わせる。							
履修に当たっての留意点								

# 【シラバス】

岡山科学技術専門学校

学科名 (ICT ライセンス学科)

※授業の1単位時間は45分とする

科目名	機械学習	英文名	Machine Learning				学科科目番号	2109
担当者	法華 秀幸	実務経験の有無	有	選択必修	必修	科目区分	専門科目・講義	
開講期	通年	前期： 時間 (回数： 回)	後期： 時間 (回数： 回)			単位数	2単位	
教材 教具	図解即戦力 機械学習&ディープラーニングのしくみと技術がこれ1冊でしっかりわかる教科書(技術評論社)							
担当者の実務 経験	食品製造会社でのシステム開発。後に IT スクールにて法人研修講師として IT 技術の指導。							
<p><b>【学修内容】</b> 科目のねらい (目的)</p> <p>機械学習やディープラーニングはどのようなものか、アルゴリズムも含めて学習する。また機械学習を取り入れたシステムを開発するために環境をどのように整えるか学ぶ。</p>								
<b>【授業計画】</b> コマシラバス (前 期)				コマシラバス (後 期)				
1		1	人工知能の基礎知識					
2		2	〃					
3		3	機械学習の基礎知識					
4		4	〃					
5		5	〃					
6		6	機械学習のプロセス					
7		7	〃					
8		8	〃					
9		9	機械学習のアルゴリズム					
10		10	〃					
11		11	ディープラーニングの基礎知識					
12		12	〃					
13		13	ディープラーニングのプロセス					
14		14	ディープラーニングのアルゴリズム					
15		15	期末試験					
授業方法 (授業の進め方)	教科書やインターネットで自主学習する。単元毎に確認テストを実施し、理解度を確認する。不明点は SNS を活用して質問する。							
到達目標	機械学習の仕組みを理解し、システム開発をするうえでの環境設定を理解する。							
成績評価の方法と基準	期末考査、随時行う確認テスト：100% 以上の項目で評価点を 100 点法で算出し、60 点以上を認定する。							
授業時間以外に必要な学修	コマシラバスに従って計画的に学習する。教科書での学習以外にインターネット検索を使って知識を広げる。確認テストで不正解になった問題については復習し、不明点は SNS で問い合わせる。							
履修に当たっての留意点								

## 【シラバス】

岡山科学技術専門学校

学科名 (ICT ライセンス学科)

※授業の1単位時間は45分とする

科目名	Java 応用	英文名	Advanced Java				学科科目 番号	2201
担当者	法華 秀幸	実務経験 の有無	有	選択 必修	必修	科目 区分	専門科目・実習	
開講期	通年	前期： 時間 (回数： 回)	後期： 時間 (回数： 回)			単位数	3 単位	
教材 教具	スッキリわかる Java 入門 第3版 (インプレス)							
担当者 の実務 経験	食品製造会社でのシステム開発。後に IT スクールにて法人研修講師として IT 技術の指導。							
<p>【学修内容】 科目のねらい (目的)</p> <p>オブジェクト指向プログラミングの考え方を理解し、Java プログラムを作成できる。クラス定義、継承、抽象クラスと多様性、インターフェースと多重継承の学習。</p>								
【授業計画】 コマシラバス (前 期)				コマシラバス (後 期)				
1	オブジェクト指向をはじめよう (スクーリング①)	1		1				
2	インスタンスとクラス	2		2				
3	〃	3		3				
4	さまざまなクラス機構 (スクーリング②)	4		4				
5	〃	5		5				
6	カプセル化 (スクーリング③)	6		6				
7	〃	7		7				
8	継承 (スクーリング④)	8		8				
9	〃	9		9				
10	高度な継承 (スクーリング⑤)	10		10				
11	〃	11		11				
12	多態性	12		12				
13	例外! (スクーリング⑥)	13		13				
14	演習問題	14		14				
15	〃	15		15				
授業方法 (授業の進め方)	教科書やインターネットで自主学習する。またスクーリングで実習を行い、課題を提出する。不明点は SNS を活用して質問する。							
到達目標	オブジェクト指向の考え方を学習し、オブジェクト指向を用いたプログラミングができるようになる							
成績評価の 方法と基準	実習課題：70% 出席：30% 以上の項目で評価点を100点法で算出し、60点以上を認定する。							
授業時間以外に 必要な学修	コマシラバスに従って計画的に学習する。教科書での学習以外にインターネット検索を使って知識を広げる。確認テストで不正解になった問題については復習し、不明点は SNS で問い合わせる。							
履修に当たって の留意点								

# 【シラバス】

岡山科学技術専門学校

学科名 (ICT ライセンス学科)

※授業の1単位時間は45分とする

科目名	Python 応用		英文名	Advanced Python			学科科目番号	2202
担当者	法華 秀幸		実務経験の有無	有	選択必修	必修	科目区分	専門科目・実習
開講期	通年	前期： 時間 (回数： 回)	後期： 時間 (回数： 回)			単位数	2 単位	
教材 教具	Python2 年生 スクレイピングのしくみ 体験してわかる！会話でまなべる！（翔泳社）							
担当者の実務 経験	食品製造会社でのシステム開発。後に IT スクールにて法人研修講師として IT 技術の指導。							
<p>【学修内容】 科目のねらい (目的)</p> <p>Python でインターネットからのファイルのダウンロード方法、HTML 解析の方法、いろいろなデータの読み書き、API の使い方といったデータ収集、便利なライブラリを利用した簡単な可視化手法を学習します。</p>								
【授業計画】 コマシラバス (前 期)					コマシラバス (後 期)			
1	python でデータをダウンロード(スクーリング①)			1				
2	"			2				
3	"			3				
4	HTML を解析しよう(スクーリング②)			4				
5	"			5				
6	表データを読み書きしよう(スクーリング③)			6				
7	"			7				
8	オープンデータを分析してみよう(スクーリング④)			8				
9	"			9				
10	WebAPI でデータを収集しよう(スクーリング⑤)			10				
11				11				
12	演習問題(スクーリング⑥)			12				
13	"			13				
14	"			14				
15	"			15				
授業方法 (授業の進め方)	教科書やインターネットで自主学習する。またスクーリングで実習を行い、課題を提出する。不明点は SNS を活用して質問する。							
到達目標	Python でスクレイピングのプログラミング手法を理解する。							
成績評価の方法と基準	実習課題：70% 出席：30% 以上の項目で評価点を100点法で算出し、60点以上を認定する。							
授業時間以外に必要な学修	コマシラバスに従って計画的に学習する。教科書での学習以外にインターネット検索を使って知識を広げる。確認テストで不正解になった問題については復習し、不明点は SNS で問い合わせる。							
履修に当たっての留意点								



## 【シラバス】

岡山科学技術専門学校

学科名 (ICT ライセンス学科)

※授業の1単位時間は45分とする

科目名	サーバー構築	英文名	Server Construction				学科科目番号	2203
担当者	法華 秀幸	実務経験の有無	有	選択必修	必修	科目区分	専門科目・実習	
開講期	通年	前期： 時間 (回数： 回)	後期： 時間 (回数： 回)			単位数	2 単位	
教材 教具	ゼロからはじめる Linux サーバー構築・運用ガイド動かしながら学ぶ Web サーバーの作り方(翔泳社)							
担当者の実務 経験	食品製造会社でのシステム開発。後に IT スクールにて法人研修講師として IT 技術の指導。							
<p>【学修内容】 科目のねらい (目的)</p> <p>Linux の基礎からセキュリティまで、Web サーバーを運用するために身に付けるべき知識を学習します。基本的なコマンドやネットワーク、実用的な Web サーバー構築演習として LAMP の技術を学びます。</p>								
【授業計画】 コマシラバス (前 期)				コマシラバス (後 期)				
1	Linux とは (スクーリング①)	1		1				
2	基本的なコマンド	2		2				
3	〃	3		3				
4	ネットワーク設定の基礎	4		4				
5	〃	5		5				
6	サーバーの構築について	6		6				
7	〃	7		7				
8	Web ページのアップロード (スクーリング②)	8		8				
9	〃	9		9				
10	LAMP サーバーについて	10		10				
11	〃	11		11				
12	〃	12		12				
13	セキュリティのポイン	13		13				
14	〃	14		14				
15	〃	15		15				
授業方法 (授業の進め方)	教科書やインターネットで自主学習する。またスクーリングで実習を行い、課題を提出する。不明点は SNS を活用して質問する。							
到達目標	Web サーバーを運用するために身に付けるべき知識の習得。							
成績評価の 方法と基準	実習課題：70% 出席：30% 以上の項目で評価点を 100 点法で算出し、60 点以上を認定する。							
授業時間以外に 必要な学修	コマシラバスに従って計画的に学習する。教科書での学習以外にインターネット検索を使って知識を広げる。確認テストで不正解になった問題については復習し、不明点は SNS で問い合わせる。							
履修に当たって の留意点								

# 【シラバス】

岡山科学技術専門学校

学科名 (ICT ライセンス学科)

※授業の1単位時間は45分とする

科目名	PHP	英文名	PHP				学科科目番号	2204
担当者	法華 秀幸	実務経験の有無	有	選択必修	必修	科目区分	専門科目・実習	
開講期	通年	前期： 時間 (回数： 回)	後期： 時間 (回数： 回)			単位数	2単位	
教材 教具	30時間アカデミック PHP 入門 Windows 対応(実教出版)							
担当者の実務 経験	食品製造会社でのシステム開発。後に IT スクールにて法人研修講師として IT 技術の指導。							
<p>【学修内容】 科目のねらい (目的)</p> <p>サーバーサイドのスクリプト言語である PHP の基礎文法を学習し、簡単なプログラミングの作成ができる。</p>								
【授業計画】 コマシラバス (前期)				コマシラバス (後期)				
1		1	HTML 5 の基礎知識 (スクーリング①)					
2		2	CSS の基礎知識					
3		3	PHP の基礎					
4		4	〃					
5		5	PHP のスクリプトを HTML に埋め込む					
6		6	〃					
7		7	型と変数 (スクーリング②)					
8		8	〃					
9		9	制御構造					
10		10	〃					
11		11	配列・連想配列 (スクーリング③)					
12		12	関数					
13		13	クラス					
14		14	演習問題					
15		15	〃					
授業方法 (授業の進め方)	教科書やインターネットで自主学習する。またスクーリングで実習を行い、課題を提出する。不明点は SNS を活用して質問する。							
到達目標	PHP の基礎文法をもちいて簡単なプログラムを作成できる。							
成績評価の方法と基準	実習課題：70% 出席：30% 以上の項目で評価点を100点法で算出し、60点以上を認定する。							
授業時間以外に必要な学修	コマシラバスに従って計画的に学習する。教科書での学習以外にインターネット検索を使って知識を広げる。確認テストで不正解になった問題については復習し、不明点は SNS で問い合わせる。							
履修に当たっての留意点								

# 【シラバス】

岡山科学技術専門学校

学科名 (ICT ライセンス学科)

※授業の1単位時間は45分とする

科目名	アプリケーション構築	英文名	Application Building				学科科目番号	2205
担当者	法華 秀幸	実務経験の有無	有	選択必修	必修	科目区分	専門科目・実習	
開講期	通年	前期： 時間 (回数： 回)	後期： 時間 (回数： 回)			単位数	2単位	
教材 教具	Monaca で学ぶはじめてのプログラミング～モバイルアプリ入門編～(アシアル株式会社)							
担当者の実務 経験	食品製造会社でのシステム開発。後に IT スクールにて法人研修講師として IT 技術の指導。							
<p>【学修内容】 科目のねらい (目的)</p> <p>Monaca を利用してモバイルアプリケーション作成の実習を行います。実際に作成したアプリを動かして開発の流れを学習します。</p>								
【授業計画】 コマシラバス (前 期)				コマシラバス (後 期)				
1		1	アプリ開発の知識(スクーリング①)					
2		2	HTML 実習					
3		3	CSS 実習					
4		4	〃					
5		5	JavaScript 実習					
6		6	条件分岐の理解(スクーリング②)					
7		7	関数の理解					
8		8	イベントとは					
9		9	DOM(スクーリング③)					
10		10	フォーム作成					
11		11	演算子					
12		12	配列					
13		13	繰り返し					
14		14	〃					
15		15	〃					
授業方法 (授業の進め方)	教科書やインターネットで自主学習する。またスクーリングで実習を行い、課題を提出する。不明点は SNS を活用して質問する。							
到達目標	ハイブリッドアプリの知識や開発の流れを理解する。							
成績評価の 方法と基準	実習課題：70% 出席：30% 以上の項目で評価点を100点法で算出し、60点以上を認定する。							
授業時間以外に 必要な学修	コマシラバスに従って計画的に学習する。教科書での学習以外にインターネット検索を使って知識を広げる。確認テストで不正解になった問題については復習し、不明点は SNS で問い合わせる。							
履修に当たって の留意点								

# 【シラバス】

岡山科学技術専門学校

学科名 (ICT ライセンス学科)

※授業の1単位時間は45分とする

科目名	サーバーサイドプログラミング	英文名	Server Side Programming				学科科目番号	2206
担当者	法華 秀幸	実務経験の有無	有	選択必修	必修	科目区分	専門科目・実習	
開講期	通年	前期： 時間 (回数： 回)	後期： 時間 (回数： 回)			単位数	2単位	
教材 教具	30時間アカデミック PHP 入門 Windows 対応(実教出版)							
担当者の実務 経験	食品製造会社でのシステム開発。後に IT スクールにて法人研修講師として IT 技術の指導。							
<b>【学修内容】</b> 科目のねらい (目的) Web アプリケーションを作成しながらサーバー上で動くプログラムの開発手法を学習します。								
<b>【授業計画】</b> コマシラバス (前期)				コマシラバス (後期)				
1		1	オンライン予約システムについて(スクーリング①)					
2		2	〃					
3		3	トップページから部屋詳細表示)					
4		4	〃					
5		5	〃					
6		6	〃					
7		7	予約機能の実装(スクーリング②)					
8		8	〃					
9		9	〃					
10		10	〃					
11		11	予約管理機能の実装(スクーリング③)					
12		12	〃					
13		13	〃					
14		14	オンライン予約システムの今後について					
15		15	〃					
授業方法 (授業の進め方)	教科書やインターネットで自主学習する。またスクーリングで実習を行い、課題を提出する。不明点は SNS を活用して質問する。							
到達目標	Web アプリケーションの開発手法を理解する。							
成績評価の方法と基準	実習課題：70% 出席：30% 以上の項目で評価点を100点法で算出し、60点以上を認定する。							
授業時間以外に必要な学修	コマシラバスに従って計画的に学習する。教科書での学習以外にインターネット検索を使って知識を広げる。確認テストで不正解になった問題については復習し、不明点は SNS で問い合わせる。							
履修に当たっての留意点								

# 【シラバス】

岡山科学技術専門学校

学科名 (ICT ライセンス学科)

※授業の1単位時間は45分とする

科目名	ビジネス数学Ⅱ		英文名	business mathematics Ⅱ			学科科目番号	2301
担当者	小野 英樹		実務経験の有無	有	選択必修	必修	科目区分	専門科目・講義
開講期	通年	前期： 時間 (回数： 回)	後期： 時間 (回数： 回)			単位数	1 単位	
教材 教具	実践 ビジネス数学検定 2 級 (日経 BP)							
担当者の実務 経験	ソフトウェア企業にてシステム設計・製造							
<p>【学修内容】 科目のねらい (目的)</p> <p>ビジネスパーソンに必要な数学力・数学技能を学習する。ビジネスで特に必要とされる数理的な考え方を「把握力」「分析力」「選択力」「予測力」「表現力」の 5 つの力に分類し、さまざまなビジネスシーンを想定した問題を通して学習していく。</p>								
【授業計画】 コマシラバス (前 期)				コマシラバス (後 期)				
1	把握力			1				
2	"			2				
3	分析力			3				
4	"			4				
5	選択力			5				
6	"			6				
7	予測力			7				
8	"			8				
9	表現力			9				
10	"			10				
11	過去問題答練			11				
12	"			12				
13	"			13				
14	"			14				
15	期末試験			15				
授業方法 (授業の進め方)	教科書やインターネットで自主学習する。単元毎に確認テストを実施し、理解度を確認する。不明点は SNS を活用して質問する。							
到達目標	ビジネス数学検定 2 級合格程度の知識につけることを目標とする。							
成績評価の方法と基準	期末考査、随時行う確認テスト：100% 以上の項目で評価点を 100 点法で算出し、60 点以上を認定する。							
授業時間以外に必要な学修	コマシラバスに従って計画的に学習する。教科書での学習以外にインターネット検索を使って知識を広げる。確認テストで不正解になった問題については復習し、不明点は SNS で問い合わせる。							
履修に当たっての留意点								

# 【シラバス】

岡山科学技術専門学校

学科名 (ICT ライセンス学科)

※授業の1単位時間は45分とする

科目名	文章表現力Ⅱ	英文名	Writing Ability Ⅱ				学科科目 番号	2302
担当者	法華 秀幸	実務経験 の有無	有	選択 必修	必修	科目 区分	専門科目・講義	
開講期	通年	前期： 時間 (回数： 回)	後期： 時間 (回数： 回)			単位数	1 単位	
教材 教具	(教材なし)							
担当者の 実務 経験	食品製造会社でのシステム開発。後に IT スクールにて法人研修講師として IT 技術の指導。							
<b>【学修内容】</b> 科目のねらい (目的) 就職活動に向けて将来のビジョンや自分の強みを知り、応募するための履歴書を作成する。								
<b>【授業計画】</b> コマシラバス (前 期)				コマシラバス (後 期)				
1				1	履歴書作成のポイント			
2				2	〃			
3				3	〃			
4				4	〃			
5				5	自己分析			
6				6	〃			
7				7	〃			
8				8	履歴書下書き			
9				9	〃			
10				10	〃			
11				11	〃			
12				12	履歴書清書			
13				13	〃			
14				14	〃			
15				15	〃			
授業方法 (授業の進め方)	教科書やインターネットで自主学習する。単元毎にワークノートを提出し、理解度を確認する。不明点は SNS を活用して質問する。							
到達目標	企業に応募できる履歴書を仕上げる。							
成績評価の 方法と基準	課題提出：100% 以上の項目で評価点を 100 点法で算出し、60 点以上を認定する。							
授業時間以外に 必要な学修	コマシラバスに従って計画的に学習する。教科書での学習以外にインターネット検索を使って知識を広げる。確認テストで不正解になった問題については復習し、不明点は SNS で問い合わせる。							
履修に当たって の留意点	履歴書は丁寧に記入する。							